

平成25年4月22日(月) 12:40~  
大田スタジアム

2013年関東選抜リーグ戦 Aブロック2回戦 VS 富士重工業

3回のピンチを守り抜いた後の4回の攻撃、この回先頭の本田が四球で出塁し小野寺がしっかりと送りバントを決め、続く加藤がヒットで繋ぎ1アウト1、3塁と先制のチャンスを作るも後続を連続三振に抑えられ無得点に終わる。

両者無得点で試合は中盤に進み6回の攻撃、2アウトから小野寺・加藤・増野の3連打で待望の先制点を取り均衡を破る！！

2点を追う最終回、この回先頭の増野が相手エラーで出塁すると続く野地が四球で繋ぎ、7番木内が送りバントを決め1アウト2、3塁とすると、続く森川がライト前にタイムリーヒットを放ち1点を返す！尚も1アウト1、3塁とチャンスは続くも後続をダブルプレーに打ち取られ最後に粘りを見せるも敗戦。

【試合経過】

チーム名	イニング	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
明治安田生命	安打	0	0	0	1	0	3	0	1	1	6
	得点	0	0	0	0	0	1	0	0	1	2
富士重工業	得点	0	0	0	0	0	2	1	0	×	3
	安打	1	0	1	0	0	3	1	1	×	7

この試合の先発は松山、初回先頭打者にヒットを許し次打者に送りバントを決められ1アウト2塁と先制のピンチを招くも、後続を落ち着いて打ち取り無失点。その後3回にもヒットと四球で2アウト満塁のピンチを招くも無失点で切り抜け先制点を与えない粘りの投球で味方の援護を待つ！！

先制した直後の6回の守り、2本のヒットと四球を許し0アウト満塁とピンチを招くと、相手6番打者に犠牲フライを許し同点とされる。その後2アウト目を取り2アウト2、3塁。8番打者に投じた初球をライト前にタイムリーヒットを打たれ逆転を許す。

逆転を許した後の7回、2番手の鈴木がマウンドに登る。この回先頭打者に3塁打を浴び0アウト3塁と追加点のピンチとすると次打者時に自らの暴投により1点を失う。9回には3番手の平田がマウンドに登る。平田も先頭打者に3塁打を浴びピンチを招くも後続を三振と凡打に打ち取り無得点に抑え最後の攻撃に勢いをつける！！

各選手成績は下段の表をご確認ください。↓

【打撃成績】

打順	守備	選手名	所属	打席	打数	安打					打点	犠打	四死	打率
						計	単	二塁	三塁	本塁				
1	7	荒川	総合法人第五部	4	4	0								0.000
2	3	本田	団体年金サービス部	4	3	0						1		0.000
3	DH	小野寺	立川支社	4	2	2	2					1	1	1.000
	R	竹内一	東京FC支社	0	0	0								#DIV/0!
4	9	加藤	新宿支社	4	4	2	2							0.500
5	8	増野	丸の内支社	4	4	1	1				1			0.250
6	2	野地	総合法人第五部	4	3	0						1		0.000
	R	宮川	公法人第三部	0	0	0								#DIV/0!
7	6	木内	総合法人第五部	4	3	0					1			0.000
8	5	森川	総務部	4	4	1	1				1			0.250
9	4	米丸	千代田支社	3	3	0								0.000
	H	竹内和	新宿支社	1	1	0								0.000
計				36	31	6	6	0	0	0	2	2	3	0.194

【投手成績】

登板	選手名	所属	勝敗	回数	打者	球数	安打	三振	四死	失点	自責	防御率
先発	松山	立川支社	×	5 2/3	26	93	5	3	4	2	2	3.18
2番手	鈴木	総合法人第三部		1 1/3	6	28	1	0	2	1	1	6.77
3番手	平田	総合法人第一部		1	4	19	1	1	0	0	0	0.00
計				8	36	・	7	4	6	3	3	3.38